

# 吉島福祉だより

発行 吉島学区社会福祉協議会

発行責任者 会長 平本 祐二

発行年月日 平成31年3月吉日

## 平成31年とんど祭り



みんなの願い

今年初めて、とんどができる様子を、ハラハラドキドキしながら見る事ができました。男性陣が長い竹を三方から支え、立派に立った時はすごいと思いました。

力強い太鼓と共に女性会、町内会有志で「好きじゃけん！よしじま!!」をとんどを囲み輪になって踊りました。お揃いの朱色のハッピーは良く目立ちかっこいいと思っています。(笑)

いよいよ、年男年女の皆さんにより“点火”です。しめ縄や書き初めなど見事に空高く燃え上がりました。「サイコーで～す!!」

次は、早くからぜんざいの準備をしてきた私達女性会の出番です。

すぐに長蛇の列ができました。とんとんどお配りしていると、最後の方は「餅なし」「小豆なし」…その他いろいろありましたが、最後まで完食してもらい、嬉しかったです。

少し風もあったけど暖かくて、とても楽しい一日でした。

今年も皆様にとって楽しい一年でありますように。

女性会 匿名希望



苦勞しました…



完成の喜び



敬老席は満席

## 門松づくり



とんど祭りでお焚き上げされた門松は、昨年末に吉島中学校にて小中学生、先生方、地域の皆さんによって作られたものです。完成した門松に「協力して作り上げることで団結力が深まりました。最高に楽しかったです。」とのコメントは、吉島中2年男子の皆さん。

## 「安心・安全な暮らし」「吉島に住んでよかった」

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年は好天に恵まれ穏やかな三が日でスタートしたことまずは、おめでとうございます。本年もどうぞよろしくお祈りいたします。

昨年は災害の多い年でした。我々の地域では被害はありませんでしたが、災害はいつ起こるか分かりません。我々一人一人が日頃から災害に対する心構えや知識と備えが重要となってきます。

1月13日、吉島小学校のグラウンドで恒例の「とんど祭り」が大変良い天気の下で行われました。今年はとんどの組み立てに苦勞しましたが、何とかとんどの炎は青空にまっすぐ昇っていき安堵しました。今年一年の皆様の無病息災をお祈り申し上げます。

吉島学区においても少子高齢化が進んでいます。高齢化これは致し方ない事ですが、今年は皆様のご意見・ご要望を聞きながら「安心・安全な暮らし」「吉島に住んでよかった」と思えるような街づくり又学区の活性化に取り組んでいきたいと思っています。ご近所さんやご友人が、日頃の付き合いを通じて見守り・声かけ、サロン活動への参加等ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

今年も各種催し物や福祉活動に積極的にご参加くださいますようお願い申し上げますと共に、皆様にとって素晴らしい年でありますようお祈り申し上げます。

吉島学区社会福祉協議会会長 平本 祐二

# 吉島学区防災フェア

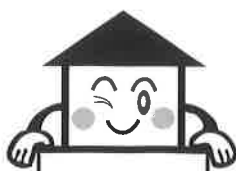


連合自主防災会 会長  
**河原 正勝**

平成30年11月18日(日) 吉島小学校にて吉島学区防災フェアが開催されました。大規模な地震が発生したとの想定のもと、生活避難場所の吉島小学校へ避難するための訓練でした。それぞれ町内ごとに集合。

校庭では、放水訓練をはじめとする各訓練を行いました。

連合自主防災会の河原正勝さんは、「参加人数が少ないのが気になる。前は300名くらいの参加を得たのだが…。2年毎の開催なのでもっとたくさんの町民に集まってもらいたい。訓練は大切ですから。」



# 災害は忘れたころにやってくる



非常食



消火訓練

## 地域防災・福祉フォーラム2019



平成31年1月26日(土)アステールプラザにて「地域防災・福祉フォーラム2019」が開催されました。

第一部は菊池さんの講演。元自衛隊に勤務され、多くの災害に携わった経験を話されました。日本は地震国であり、いつどこで災害に遭うかわからないので準備が必要。

- 備蓄をしておく
- 非常持ち出しのものを用意しておく
- 電気のブレーカーを落とす
- ガスの元栓を閉める
- 家族との待ち合わせ場所を決めておく

などのアドバイスをいただきました。

第二部は船越さんの講演。障がい者支援のお仕事をされながら、キャンプデレクターの経験を活かし、広くボランティア活動をされています。

すぐに役立つヒントとして

- スマホの予備のバッテリー (すぐになくなるので)
- クーラーバッグ (重ねて使えば強度が増す)
- 情報は真に受けない(裏を取る)
- 紙類は防水する(ビニール袋に入れる)

まだまだ、たくさんの助言をいただきました。“災害は忘れたころにやってくる” 早速、実行に移さなければいけません。

# おめでとう!!

# 吉島キッズ

## 子ども会文化祭に参加して

11月24日に文化祭がありました。私は、今年初めて参加しました。練習は9月からの3か月間でした。最初はふりつけが覚えられるか心配でした。だけど、みんなが教えてくれたので覚えることができました。

そして文化祭当日、私たちの出番は午後からでした。とてもきんちょうしていました。でも、おどり始めると、楽しすぎて、あっという間に終わってしまいました。結果は準優勝。とてもうれしかったです。

吉島小5年 杉本 あすか

## 「私の宝物」

今年も、子ども文化祭の出演にあたり「吉島キッズ」35名の指導に携わらせていただき大変光栄に思っております。

練習中によく子ども達から「沖元さんが一番楽しそうだよね。」と言われます。私の中では指導をするというよりも、ただ一緒にダンスを楽しんでいるだけなのです。そうやって安心して子どもと向き合っているのも保護者や地域の皆様のご協力、頑張っている子ども達を気にかけて応援してくださる学校の先生方のお陰に他なりません。感謝の気持ちでいっぱいです。

三か月間、子ども達には「挨拶」「たてわりの必要性」「全力で楽しむ」この三つの大切さを伝えてきました。

本番の舞台に立った子ども達は、全力で輝き、「みんなを笑顔に！吉島キッズ」を見事に表現した演技だったと確信しております。

演技を終えた子ども達一人一人の自信に満ちた顔を見れたことが私の何よりの「宝物」です。

子ども会文化部 沖元 幸恵

# おめでとうございます



広島市共同募金会  
会長彰

富田 守 様



広島市安全まちづくり功労彰  
吉島学区防犯組合連合会 様



感謝状  
(松井一実広島市長より)

篠原 紀喜 様



広島市社会福祉協議会  
功労者会長表彰

合田 忠孝 様  
渋下 忠 様



広島市青少年育成協議会  
功労者会長表彰

合田 忠孝 様

ハイ!チーズ!!



ドキドキ舞台



キラキラ舞台

## おじゃまします

こんにちは!

#2

今回は、毎月1回老人集会所にて、囲碁クラブをされている向田一馬さんをお訪ねしました。



今日も一局、お手合わせ

2年前の6月、認知症予防と仲間づくりを目標に発足。当時の取材では、初心者向けのテキストや手作りの囲碁盤を用意されていて、並々ならぬ熱意を感じました。今では大会に出て良い成績を上げておられる方もあり、片や「難しい。なかなか上達せん。」という方もあるとか。でも皆さん和気あいあい、囲碁とお茶を楽しんでおられるようです。

身体を動かすことも大事だが、頭を使うことも大事。囲碁に限らず将棋やマーじゃんなどもやってみたいとのことでした。

最後に何か一言ありますか?と伺うと、「皆さんが楽しみに来てくださることが、私の一番の楽しみです。」と答えられました。

仲間に入りませんか?



福祉推進委員広報 尾上 真弓



# 公民館まつり



平成30年11月10日、11日の両日、吉島公民館まつりが行われました。各グループの作品展示、バザー、食品販売、ステージ発表等々、大きな盛り上がりを見せました。



「お話しエルマー」さんの展示



吉島中プラスバンド演奏



「3B体操」みんなも参加



綿菓子、おいしい?



似顔絵コーナー



外で食べたらいっぱいね!

## 「高齢者の総合相談窓口」です



一人で悩まずに、お気軽にお電話・ご相談ください。

- ・物忘れや認知症
- ・介護保険の申請
- ・地域のサロンを知りたい
- ・お金の管理が不安
- ・福祉サービスの相談
- ・一人暮らしが心配 など

## 「気くばりネット吉島」にぜひ登録を!

気くばりネット吉島とは?

緊急連絡先等を登録し、日頃のお付き合いを通じて、見守りや声掛けを行い、緊急時にはスムーズに支援につなげていくネットワークです。



## 広島市吉島地域包括支援センター

☎ (082) 545-1123

〒730-0825 広島市中区光南1丁目4-6

受付 月曜日～土曜日 午前8:30～午後5:30

広島市委託事業

個人情報を守られますのでご安心ください。